



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

第1253回 例会
2015.11. 6(金)晴

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

副会長 中山和雄君



今晚は、会長・幹事が今日から地区協議会に出席している為、代わりにご挨拶をさせていただきます。皆さんも、新しい知識を得た時や、新しい物に出逢った時に感銘する事が多々あると思いますが、私が最近感銘を受けた事は「香道芸」を耳にし

た事です。茶道や(表千家・裏千家)華道(池坊・小笠原流)等は、聞いたり、触れたことも多少ありましたが、香道とは、私が69歳になり初めて耳にし、目にしたものでした。これは先月23日の夜中に目が覚めテレビをつけた時、画面に映しだされたのが、志野流家元の名香合わせを80年ぶりに催行した時の映像でした。香道とは、文字どおり香を楽しむことを基本とした芸道で、茶道や華道と同じく、動作の中に精神的な落ち着きを求める日本古来の芸道で、その歴史は茶道、華道、と同じく今から500年以上前の室町時代で主な流派は御家流と志野流で、御家流は貴族、公家の流派で基本は「香りと雰囲気を楽しむ」こと、風雅な遊びで心の余裕を得る事を目的とし、また志野流は武家の流派で基本は「精神修行」で形の完成を通して心の鍛錬を図ることを目的とするとあります。今では貴族も武家もありませんがそれぞれの目的(ひとつの事に集中すればその一つが生きてくる)は現在まで継承されている事と思います。数多くある香木の中で61種類が名香とされており、香道では香は?ぐではなく聞くと表現し、香木の香質を味覚にたとえ、辛(シン)甘(カン)酸(サン)鹹(しおからい)苦(ク)の五味に分類されるそうです。今回の80年ぶりに催行された名香合は慈照寺(銀閣寺)の有馬頼底住職、尾張徳川家の徳川義崇当主、近衛家の近衛忠次期当主、冷泉家(歌道)の冷泉貴美子当主夫人を招待し家元と若宗匠の6人で6種類の名香を持ち寄り2種類ずつ三回戦行い、各自にはどの香を順番とするか知らされてなく、先に聞くものを左、後に聞くものを右と表しそれぞれの優越をつけていく、1回戦は左に有馬住職の千鳥(苦・酸)右に徳川当主の賀

(甘・苦・辛)この戦いは賀を近衛次期当主・若宗匠以外の4名が選び勝利し、2回戦は左に近衛次期当主の明石(酸・鹹・苦)右に冷泉夫人の寝覚(甘・酸)この戦いは明石を徳川当主・冷泉夫人以外の4名が選び勝利、3回戦は左に家元の紅(甘・辛)右に若宗匠の花宴(辛・酸)この戦いは花宴を徳川当主以外の5名が選び勝利しました。私も来年の8月には70歳となり最近では気力も体力もなく漠然と過ごしていましたが今回この香道に出逢い、まだまだ新しい出逢いがたくさんあるのではと少し気力が出てきた今日この頃です。

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	32/35	91.43%	34/35	97.14%
今回	23/34	67.65%	会員総数	37名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(邦)君、内田君、遠藤君、杉山(隆)君、鈴木(政)君、鈴木(真)君、土屋君、中村君、原君、山口(雅)君、山本君

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

荒川康博君(沼津柿田川RC)

おめでとう

会員誕生日

11月6日 田中錦城君
11月10日 岡 良森君

幹事報告

副幹事 米山晴敏君

1. 本日、会長・幹事は地区大会に出席しています。会長・幹事からの伝言です。明日の地区大会に参加される方々、朝早いですが、よろしくお願ひします。集合は6:30に楽寿園北口です。軽い食事を用意してあります。

卓話

中山和雄君

今晚は、久しぶりの卓話ですので自己紹介を簡単にさせていただきます。

1946年8月6日大分県日田市に生を受け南小野小学校、戸山中学、日田林工高等学校卒業まで18年間を日田で過ごしました、中学生の部活は美智子皇太子妃の影響でテニス部、高校1年生までテニス部に所属し高校2年生(昭和38年)の時、昭和40年の国体開催地が大分県で日田市がボートとバトミントンの会場となる為、地元にもボート部がないのは不自然と言う事で市内5校の内、日田高と日田林工高の2校にボート部が開設されたため、目立ちたがりやの中ちゃんはすぐさまボート部員になりその年の新潟国体に次々年度の競技開催地の代表として出場権が与えられましたが、ボート部の顧問が中山はコックス(舵取り)をやれば新潟国体に連れて行くといわれましたが、当時は漕ぎ手のほうがかつよく見えていたのでコックスはいやだと言いつつ国体には連れて行ってもらいませんでした、今思えばコックスのほうが、数倍やりがいがあったように思えます。50年以上前の話で恐縮です、勉強嫌いの為進学は全然考えませんでした。4人兄弟の次男の末っ子の為就職を考えなくてはならず、当時は就職率も高くどこにしようかと見当も、日本の商社でニーギニアの立木を買取り日本に搬出する会社の募集があり、競争率も低く条件も他と比較しても比べものにならないくらい良く、5年更新の契約であったため応募し内定が決まっていたが、昭和39年の10月ごろニーギニアで内戦が始まり、とても現地に入れないう状態になり1日も働かない状態で退社、その後大阪の合板会社と静岡の吉原市(現在富士市)にある春日製紙の入社試験を受け、春日製紙のほうは品質管理課(試験室)勤務の採用でしたので春日製紙に決め、昭和40年から44年まで5年間勤務し、その間危険物、ボイラー、安全管理者、等の資格を取っているうちに建築士の資格が目に入りましたが受験資格がなく、土地家屋調査士の資格を目指すようになりました、しかしこれには製紙会社に勤務しながらではとても無理な内容の為、24歳から親のすねかじりを始め早稲田法科専門学校に入学し、1年目は昼間、2年目(昭和45~47)からは昼間西武測量社で業務(46年には国会議事堂の測量等)を体験し、夜学にて47年に取得し、当時は合格率1パーセントと大変取得しにくい資格でした。東京には長居したくない為48年には渋谷にある浅野司法書士事務所にて1年間勤務し49年に三島で開業をめざし裾野の真田調査士事務所にて2年半お世話になり、51年4月に29歳で事務所を立ち上げました。早来年の4月で40周年となります。当クラブには今から19年前50歳を機に入会させていただきました。今から10年前の母の葬儀には米山親睦委員長と岡親睦委員に実家まで来ていただき、宮澤さんの両親、渡辺会員も実家によっていただきました。

男はつらいよ、シリーズの43作目に日田市が舞台となっています。



スマイルボックス

兼子悦三君: 今月1日(日曜日)、金婚式でした。良く生きたものと感謝しています。

中山和雄君: 久しぶりの卓話です。69年前からの生い立ちをカンタンにお話しさせていただきます。

片野誠一君: 休みがちで申し訳ありません。今後とも宜しくお願い致します。

米山晴敏君: タイの自転車贈呈式で兵藤委員長に迷惑かけないように風邪を治します。

山口辰哉君: 11月分です。

田中錦城君: 本日、誕生日をむかえ56才になりました。新たな気持ちで頑張ります!

勝又佳員君: 今月より団体バス昼食会が始まりました。11月50台、12月100台の受注を受けました。新事業ガンバリマス。

石井司人君: 早退します。

加藤正幸君: 本日会合が重なったため早退します。

今日の料理



PHOTO GALLERY

